

シナモロール初、各都市を巡るミュージカル公演が決定！ 魔法の世界で友情と親子の絆が奇跡を起こす冒険ファンタジー 『シナモロールワンダートリップ ～消えた魔法の秘密～』

2026年8月15日(土)より東京・大阪・名古屋の3都市で上演

公式サイト：<https://www.asoview.com/brand/cinnamon-musical/>



『シナモロールワンダートリップ ～消えた魔法の秘密～』
KV

© 2026 SANRIO CO., LTD. 著作 株式会社サンリオ

株式会社サンリオ(本社：東京都品川区、社長：辻 朋邦、以下サンリオ)は、「シナモロール」を主人公とした初の各都市を巡るミュージカル公演『シナモロールワンダートリップ ～消えた魔法の秘密～』を、2026年8月15日(土)の東京・パルテノン多摩での公演を皮切りに大阪、名古屋の3都市で上演します。公演チケットは、本日4月23日(木)より販売を開始しました。

本作は、「カフェ・シナモン」の大切な記念日を前に、シナモロールたちが“魔法の世界”へと迷い込むことから始まる冒険ファンタジーです。仲間との出会いや交流を通して、“人それぞれに違った魅力があること”や“相手を信じ、思いやり、支え合うことの大切さ”に気づいていく姿を描いた、心温まる感動の物語です。

『オズの魔法使い』の世界観を舞台に、“シナモンフレンズ”(シナモロールやお友だち)が繰り広げる冒険のなかで、友情や親子の絆を通して、子どもから大人まで世代を問わず楽しめる物語を展開します。特殊効果などを用いた演出により、不思議な魔法の力を表現し、舞台ならではの臨場感・没入感溢れるミュージカルとしてお届けします。

さらに、大魔女“ママ”や謎めいた青年“サン”など、本作オリジナルの登場人物や、シナモロールのちょっぴりアクティブな姿にも注目です。

脚本は葛木英(ミュージカル『ゼロ弾きのゴーシュ』ほか)、演出は吉谷晃太郎(ミュージカル『ヘタリア』ほか)が担当します。

『シナモロールワンダートリップ ～消えた魔法の秘密～』 公演概要

公演タイトル：『シナモロールワンダートリップ ～消えた魔法の秘密～』

公演時間：約1時間20分(予定) 1幕：約30分／休憩：約20分／2幕：約30分

公演スケジュール(予定)

東京公演：2026年8月15日(土)、8月16日(日) 会場：パルテノン多摩

大阪公演：2026年8月22日(土)、8月23日(日) 会場：S k yシアターM B S

名古屋公演：2026年8月29日(土) 会場：岡谷鋼機名古屋公会堂

脚本：葛木英

演出：吉谷晃太郎

企画・制作：株式会社サンリオ、株式会社サンリオエンターテインメント

主催：アソビュー株式会社(東京公演)、MBSテレビ(大阪公演)、東海テレビ放送(名古屋公演)

※そのほかの公演は順次発表いたします。 ※スケジュールは予告なく変更される可能性があります。予めご了承ください。

チケット情報

各公演のチケット情報は、公式サイトより詳細をご覧ください。

公式サイト : <https://www.asoview.com/brand/cinnamon-musical/>

チケット販売開始日：2026年4月23日(木)

チケット価格 : 各会場により異なりますので、販売サイトより詳細をご覧ください。

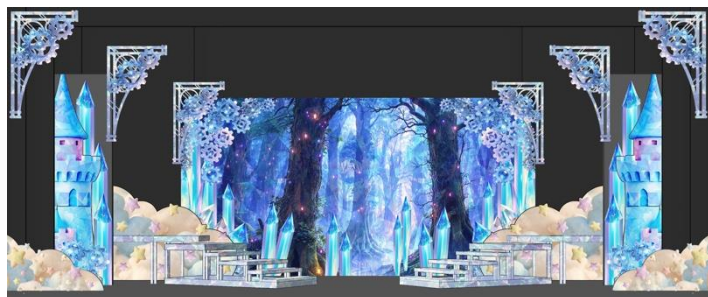
公演に関するお問い合わせ先：アソビュー！の問い合わせフォーム <https://form.run/@contactsupport>

あらすじ

「カフェ・シナモン」の大切な記念日に向けて、シナモンフレンズのみんなで張り切ってパーティの準備を進めるなか、シナモロールは「みんなの足をひっぱっているのではないか」という小さな不安を抱いていました。そんな時、思いがけない出来事をきっかけに、シナモロールたちは**魔法の世界へ導かれます**。そこは美しく輝き、魔法の力が重視される世界。“魔法の力”が価値を決めるその場所で、シナモロールは自分と向き合うことになります。

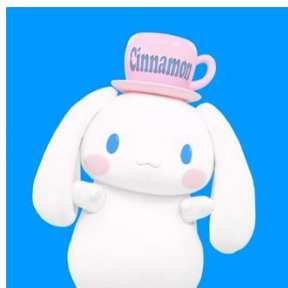
旅の途中で出会う人々との交流を通して気が付くのは、**ひとりではなく一緒にいることの大切さ**。本作は、シナモロールたちのやさしく温かな世界観はそのままに、冒険とファンタジー、そして心に響くメッセージを織り交ぜ、子どもから大人まで、観る人それぞれの心にそっと寄り添うミュージカルです。

※舞台イメージ図



登場キャラクター・人物

〈シュクルタウンで暮らすシナモンフレンズ〉



シナモロール

遠いお空の雲の上で生まれた、白いこいぬの男のコ。

ある日、空からフワフワ飛んできたところを、「カフェ・シナモン」のお姉さんに見つけれ、そのままいっしょに住むことに。シッポがまるでシナモンロールのようにくるくる巻いているので、シナモンという名前をつけてもらう。



モカ

オシャレでおしゃべり。
やさしくて面倒見がいい、
みんなのお姉さんの存在。



カプチーノ

のんびり屋さんで、
食いしん坊。



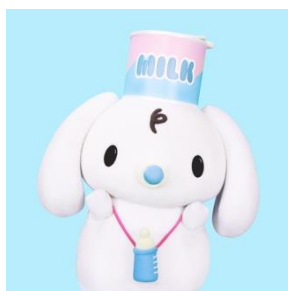
エスプレッソ

ワンちゃんコンテストで
優勝したこともある、おぼっちゃま。



シフォン

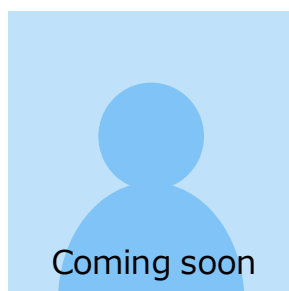
いつも元気いっぱい。
細かいことは気にしない。
ムードメーカー。



みるく

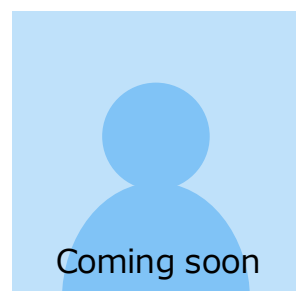
シナモロールのように、いつか
空を飛びたいと思ってる。

〈本作オリジナルの登場人物〉



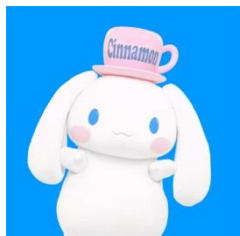
Coming soon

マム
大魔女



Coming soon

サン
謎めいた青年



主演：シナモロール

〈コメント〉

ぼくたちのミュージカルがはじまるよ♪

ドキドキしちゃうなあ～

いまね、おともだちのモカちゃんとエスプレッソ、

それからカプチーノとシフォン、みるとみ～んなで練習してるんだ！

すてきなミュージカルを届けられるように、ぼくたちががんばるね♪



脚本：葛木英

〈コメント〉

シナモンフレンズの世界には、それぞれ違う個性と、小さな弱さを受け止めてくれる仲間たちがいます。空からやってきたシナモロールも、迷ったり、うまく飛べなくなったりすることがあります。

このミュージカルでは、失敗や迷いを経験しながらも、シナモロールがもう一度空を見上げる勇気を見つけていく旅を描きたいと思っています。完璧じゃなくてもいい。うまく飛べない日があってもいい。

誰かや自分自身をそのまま受け入れる優しさが、空に浮かぶ雲のように少しずつ広がっていく。そんな優しさが、みんななかよくいられる世界につながりますように。音楽と物語にのせて届けたいと思います。

〈プロフィール〉

ミュージカル『ゼロ弾きのゴーシュ』、REAL RPG STAGE『ETERNAL』、ミュージカル『封神演義 -開戦の前奏曲-』など多数の脚本を手がける。人の心の機微を繊細に描く、エモーショナルな作品に定評がある。

演出：吉谷晃太郎

〈コメント〉

以前、シナモロールとは二度、一緒にショーを作りました。『Sanrio characters English Show』では、英語にトライしながら、みんなと一緒に素敵な星を見つけ、『レッツちゅうにゅう～！春のビタミンタイム！』のパレードでは、思いっきり体を動かしながら、みんなと一緒に元気を届けてきました。

稽古では何度も繰り返し練習を重ね、本番でもいつも全力で向き合う姿に、こちらの心まで温くなる瞬間がたくさんありました。そんなシナモロールと今回、ミュージカルという形で再び一緒に作品を作れることをとても嬉しく思っています。

シナモンフレンズと一緒に、日本全国へ、そして世界へ。
たくさんの方の心に届くような作品を作りたいと思います。
シナモンフレンズが紡ぐ、新しい物語。さあ、一緒に大冒険へ出かけましょう。

〈プロフィール〉

ミュージカル『ヘタリア』『スタミュ』やサンリオピューロランドのパレード『レッツちゅうにゅう～！春のビタミンタイム！』などを手掛けている。

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社サンリオ コーポレートブランディング部 広報課

MAIL : sanriopr@sanrio.co.jp